



彩の国
埼玉県



埼玉県熊谷家畜保健衛生所

住所 熊谷市円光1-8-30

電話 048-521-1274/FAX048-526-1063

(夜間・休日等は緊急携帯電話に転送)

E-mail k211274@pref.saitama.lg.jp

家畜衛生だより

令和7年6月発行 No.7-4

家畜も人も暑さ対策をしっかりと！

気象庁によると、本州付近を中心に暖かい空気が流れ込みやすくなる見込みで、6月・7月から全国的に平年より高い気温になると予想されています。

暑熱ストレスは家畜の生産性に大きな影響を与えるので早めに対策を行いましょう、また、作業者の熱中症予防も忘れず行いましょう。

●暑熱対策のポイント



○動物の体にできること

飼育密度をさげる、
換気扇や扇風機による送風（散水・散霧と併せると効果的）

○畜舎にできること

寒冷紗やよしずによる日避け、屋根裏・壁・床への断熱材の設置、
屋根への消石灰の塗布

○エサや水でできること

消化の良いエサの給与、ビタミンやミネラルの追給、冷たい水の給与



換気扇による送風（福井県）



石灰の吹き付け（宮崎県）



植物を利用した日除け（兵庫県）

農水省 HP より

【参考】豚の適温域 繁殖豚：10～25℃ 肥育豚：10～25℃

ご注意ください

豚の胎盤は北海道へ移動できません！

豚熱ワクチン接種農場においては、生きた豚や、豚の排せつ物・胎盤等は、ワクチン非接種区域である北海道への移動は認められていません。

引き続き豚熱の発生予防とまん延防止に努めていただきますようお願いいたします。

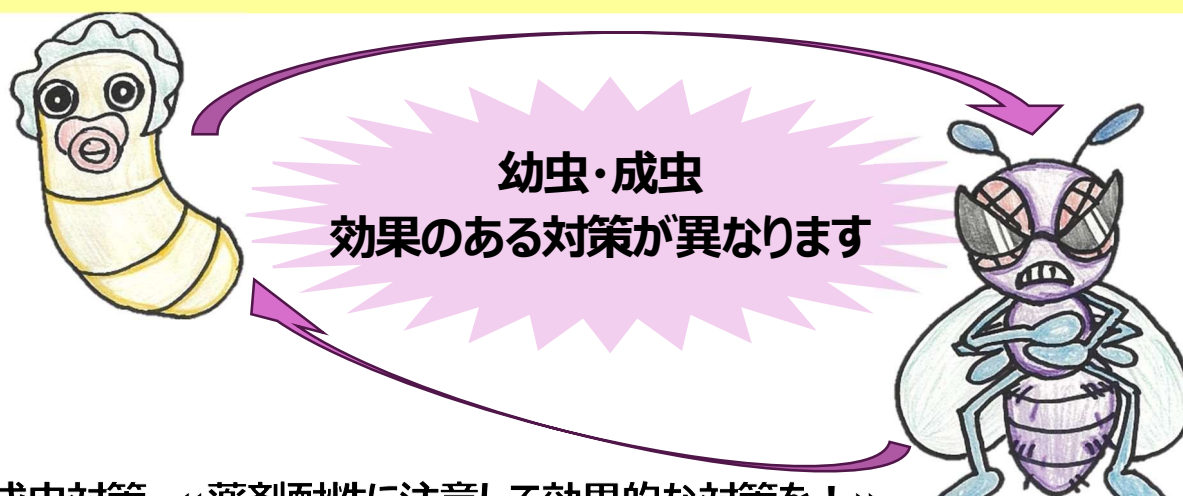
ハエ防除 幼虫と成虫それぞれ適した方法を

ハエの発生は、苦情の原因になるばかりでなく、病原菌やウイルスの媒介、ストレスによる生産性の低下にもつながります。

効果的な駆除方法について確認し、ハエの発生しにくい環境を作りましょう。

● 幼虫対策 <<対策の基本、発生源を叩く！>>

- ・ 幼虫は成虫の約4～5倍も存在するといわれています。
- ・ こまめに（週に1回以上）**除糞と清掃**をしましょう。
- ・ 堆肥の適切な切り返しにより、**発酵熱**（温度40℃以上）と**乾燥**（水分50%以下）でウジのふ化率が激減します。
- ・ **昆虫成長制御剤（IGR 剤）**を散布しましょう。即効性は無いので、早期から定期的に散布すること。（成虫への効果は期待できません）



● 成虫対策 <<薬剤耐性に注意して効果的な対策を！>>

- ・ **殺虫剤の散布**はハエが畜舎内にとどまっている早朝か夕方以降、雨天の日が効果大です。有機リン剤・合成ピレスロイド系を用いましょう。
- ・ 同じ殺虫剤を連用するとハエが耐性を獲得するので、異なる系統の薬剤をローテーションして使用しましょう。
- ・ 砂糖・酒等と有機リン剤やカーバメイト剤を混ぜて、**毒餌**として設置・塗布。
- ・ **粘着シート**は地面から高さ1 m以内の高さでの設置が効果的です。